

Syllabus Id	syl-060056		
Subject Id	sub-060305750		
作成年月日	060116, 060508更新, 060524管教員を追加		
授業科目名	工業英語 英文名称: Technical English		
担当教員名	澤 洋一郎, 管 隆寿		
対象クラス	電子制御工学科5年		
単位数	1学修単位		
必修／選択	必修		
開講時期	前期		
授業区分	基礎能力系		
授業形態	演習		
実施場所	電子制御工学科5年HR、情報処理演習室		
授業の概要(本教科の工学的、社会的あるいは産業的意味)			
インターネット時代の技術者は、世界的技術レベルで活動し、人類の発展に寄与することができますが、その規模での責任を問われることも起こりえます。電子制御工学科の学生は、世界的規模で責任ある情報を発信し、自信を持って受信する能力を身につけるよう努力します。(電子制御工科学習・教育目標より)			
準備学習(この授業を受講するときに前提となる知識)			
英語の基礎が必要			
学習・教育目標	Weight	目標	工学倫理の自覚と多面的考察力の養成 社会要請に応えられる工学基礎学力の養成 工学専門知識の創造的活用能力の養成 国際的な受信・発信能力の養成 産業現場における実務への対応能力と、自覚的に自己研鑽を継続できる能力の養成 D:インターネット時代の技術者として必要な英語力をつける(目標TOEIC500点)。
		A	
		B	
		C	
	◎	D	
		E	
学習・教育目標の達成度検査			
1. 該当する学習・教育目標についての達成度検査を、目標達成度試験を持って行う。 2. プログラム教科目の修得と、目標達成度試験の合格を持って当該する学習・教育目標の達成とする。 3. 目標達成度試験の実施要領は別に定める。			
授業目標			
TOEIC試験500点以上を目標にします。			
授業計画 (プログラム授業は原則としてプログラム教員が自由に参観ですが、参観欄に×印がある回は参観できません。)			
回	メインテーマ	サブテーマ	参観
第1回	ガイダンス＋第1回TOEIC模擬試験	プログラムの学習・教育目標、授業概要・目標、スケジュール、評価方法と基準、等の説明、Listening試験	×
第2回	第1回TOEIC模擬試験	Reading試験＋採点	×
第3回	演習		
第4回	演習		
第5回	演習		
第6回	演習		
第7回	第2回TOEIC模擬試験	Listening試験＋採点	×
第8回	前期中間試験	第2回TOEIC模擬試験 (Reading試験＋採点)	×
第9回	演習		
第10回	演習		

第11回	演習		
第12回	演習		
第13回	演習		
第14回	第3回TOEIC模擬試験	Listening試験＋採点	×
第15回	期末試験	第3回TOEIC模擬試験 (Reading試験＋採点)	×
課題 出典： 提出期限： 提出場所：情報処理演習室 オフィスアワー：前期 曜日、時間15:00－17:00、場所：澤研究室			
評価方法と基準 評価方法： 主要教科目でない場合には形式自由 目標毎に以下のように記述する TOEIC模擬試験の結果で判定する 評価基準： 模擬試験70%、学習進捗状況20%[演習810分かつ470点コース進捗＋LISコース進捗＝160%を16/20点(80%)とする]、自己評価10%、欠席減点最大100%			
教科書等	TOEIC トレーニングソフトInternet Navigware (富士通)		
先修科目	工業英語 (4年)		
関連サイトのURL			
授業アンケートへの対応	特別な要望があれば検討する。		
備考	1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。 2.授業参観されるプログラム教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。		